

主な内容

本会議の経過・議案等の概要と結果 … 2面  
一般質問(代表・個人)(要旨) … 3~6面  
委員会の活動状況 … 7面  
新春を迎えての各会派の抱負 … 8面



謹賀新年

渋谷区役所から望む富士山

## 区民の安全・安心を最優先に全力を挙げて

あけましておめでとうございませう。

区民の皆様には、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から区政並びに区議会の活動に対し、あたたかいご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が世界的規模で拡大し、我が国でも四月には緊急事態宣言が発令されるなど、これまで経験したことのない年となりましたが、未だ終息時期も予想し難い状況にあります。

渋谷区では、区立幼稚園・小中学校が三月から五月末まで休園・休校となり、卒業式・卒業式、入学式が最小限の人数での挙行となりました。各学校では、全児童生徒に一人一台配布しているタブレット端末を活用し学校と家庭をつなぎ、オンラインでの授業の環境整備を進めました。また、地域経済支援として、中小企業等を対象とした「緊急経営支援特別資金制度」の実施に加え、クラウドファンディングを活用した応援事業などにも取り組んでまいりました。

本年は、三月に渋谷区初となる看護小規模多機能型居宅介護や認知症高齢者及び障がい者グループホームなどを併設する「恵比寿西二丁目複合施設(仮称)」が開設いたします。さらに、五月には八十四床の特別養護老人ホームに加え、デイサービス事業などを行う「かなみの杜・渋谷」が開設し、八月には、子育てサポートの拠点「渋谷区子育てネウボラ」も開設いたします。引き続き感染症予防に万全を期すとともに、ウィズコロナ、アフターコロナ社会における諸課題への対応を働きかけてまいります。

渋谷区議会は、区民の皆様が「安全で安心して日々を暮らせる街・渋谷」を創り上げていくことが我々の使命と考え、これからも、議員一同全力で活動してまいります。

本年が区民の皆様にとりまして、より良い年でありますことを心からご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。

議長  
下嶋 倫朗



副議長  
岡田 麻理



総務委員会委員長

一柳 直宏

自治権確立  
特別委員会委員長

田中正也

区民環境委員会委員長

葉丸 義人

交通・公有地問題  
特別委員会委員長

吉田 佳代子

文教委員会委員長

佐藤 真理

五輪・パラリンピック対策  
特別委員会委員長

伊藤 毅志

福祉保健委員会委員長

近藤 順子

多様性社会推進  
特別委員会委員長

松山 克幸

議会運営委員会委員長

丸山 高司



4回 渋谷区まちづくり条例の一部を改正する条例、令和2年度渋谷区一般会計補正予算などを可決

令和二年第四回定例会は、十一月二十五日から十二月十一日までの十七日間開かれました。本会議では初日に二人の議員が、二日目には三人の議員がそれぞれ代表として一般質問を行い、三日目には七人の議員が個人として一般質問を行いました。十一月二十七日の本会議では職員給与に関する条例の一部を改正する条例など六件を原案のとおり可決しました。

●本会議・委員会とも傍聴ができます(ただし、傍聴に際し感染症予防対策をお願いする場合があります)
●本会議で手話通訳を行っています
定例会初日は手話通訳者を配置します。それ以外の日時については、原則、傍聴を希望する日の七日前までに①住所②氏名③連絡先④希望日時を明記し、FAX・メール等で庶務係までお申し込みください。

令和2年 第4回定例会 / 議案等の概要と結果

Table with columns: 件名, 概要, 自由民主党, シブヤ笑顔, 公明党, 立憲民主党, 日本共産党, れいわ渋谷, その他(議案番号), 結果. Rows include items like '渋谷区手数料条例の一部を改正する条例', '令和2年度渋谷区一般会計補正予算(第7号)', etc.



一般質問(代表)

感染症対策、福祉、まちづくり、施設整備等6点について伺う



自由民主党 齋藤 竜一 議員

感染症対策について

問 ①補正予算案計上の検査実施と連絡調整体制を具体的に...

福祉について

問 ①電子端末のない方への貸与、指導を早急に。相談支援体制の強化・拡充は。わか

建て替え予定の「千駄ヶ谷区民会館」



した高架下の利活用等を検討地域の皆様が交流できる施設や公園を整備。...

施設整備について

問 ①千駄ヶ谷区民会館の建て替えでの代替施設は。②平成三十年開始のスポーツ施設...

防災・防犯について

問 ①来年度以降の防災訓練の実施は。全職員参加の防災訓練を。...

教育について

問 ①学校選択希望制を見直す検討会の構成、今後のスケジュールは。...

新型コロナウイルス感染症対策等6点について伺う



シブヤ笑顔 佐藤 真理 議員

新型コロナウイルス感染症対策について

問 高齢者施設・障がい者施設に限らず日常生活に不可欠な施設に従事している方々を...

安心安全なまちづくりについて

問 避難所運営マニュアル試行案と完成版での変更・追加内容は。地域で若い世代へ自

産業振興について

問 ①「スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム」で区はどのような役割を果たし技術革新を創出する計画か。...

高齢者施策について

問 ①敬老金に替わるカタログギフトの返信はがき安否確認の有効性は。敬老お祝い金を渡す従来の方法に戻しては。...

女性の健康について

問 ①AYA世代へ、乳がん自己検診補助グロブの紹介と配布を。...



本村隧道南側杭門

今後の感染状況を注視し実施方法を検討。高齢者の安否確認ができるよう活用方法を検討。...



渋谷区文化財に指定していただきたい。また、安全上の措置はどうなっているのか。

区長 ①来年度本格実施に向けて準備。利用対象者の拡大は検討。紙の図書に加え利用者にも多様な資料を提供できるよう整備。②手続を段階的に進めるため時間が必要。壊れている部分が散見されるとの指摘は機会を捉え都に伝える。

### 地域振興、環境、教育について等7点を伺う



党 明 公  
議員 近藤 順子

#### 地域振興について

問 地域活性化補助金事業の補助対象となる経費について、改めて周知し、コロナ禍における新しい生活様式に基づく町会活動のICT化の支援を。 区長 出張所等での案内をするなど、対象経費の見直しをするなど、より多くの町会で活用できるように検討。

#### 環境について

問 ①廃プラスチック資源化の周知方法、スケジュールは。また、介護・不動産事業者への協力要請やチラシ等の多言語化を。②路上喫煙禁止啓発ポスターの実効性向上のため町会・商店会・地域名等を入



問 ①新しい時代の学びの環境構築のため少人数学級推進を。②インクルーシブ図書に

#### 教育について

問 ①避難所における要配慮者の特性に応じた避難場所確保の進捗は。②避難所運営委員会未設置の避難所に支援を。③拡声器等の必要台数配備を。④若い世代や子育て世代等に防災キャンプの実施や避難行動ゲーム「EVAG」など風水害想定の上訓練導入を。 区長 ①安心して避難生活を送れるよう充実を図る。②勉強会開催など設置に向けて支援。③区で適切に配備することも検討。④研究していく。

#### 防災について

問 ①避難所における要配慮者の特性に応じた避難場所確保の進捗は。②避難所運営委員会未設置の避難所に支援を。③拡声器等の必要台数配備を。④若い世代や子育て世代等に防災キャンプの実施や避難行動ゲーム「EVAG」など風水害想定の上訓練導入を。 区長 ①安心して避難生活を送れるよう充実を図る。②勉強会開催など設置に向けて支援。③区で適切に配備することも検討。④研究していく。

#### 子育て支援について

問 ①ハッピーマザー助成の助成金額拡充を。②産後ケア事業の対象期間延長を。 区長 ①国で出産一時金増額を検討中。動向注視。②委託助産院等の状況も確認し検討。

#### 福祉について

問 ①高齢者のデジタルデバイス解消に若い世代が講師の「何でもスマホ相談会・勉強会」導入を。②渋谷区名誉区民の井上順さんをデジタルデビュー大使(仮称)に。③渋谷区介護事業者連絡会の設立を。④フレイル予防事業はデジタルデバイス活用と連携、実施を。⑤渋谷区らしい地域共生社会の実現の取組は。⑥地域包括支援センターについて、相談支援体制の整備を。また、町会等の定例会での情報交換や利用しやすい案内表示の工夫等、積極的なアウトリーチ型支援の強化と開かれた施設として再構築を。⑦「認知症なっても展」のオンラインも活用した開催を。⑧映画「ケアン」シリーズの上映機会を。⑨紙おむつ助成対象者の拡大、種類拡充を。

#### 健康について

問 ①特定不妊治療費助成を。②自殺対策計画(案)の地域におけるネットワーク強化は。③自殺対策の人材育成に理美容事業者へのゲートキーパー養成講座開催と「メンタルヘルスサポート協力店」登録を。④子育てネウボラと地域のネットワーク強化の体制検討は。 区長 ①国の検討状況を注視。②「(仮称)渋谷区自殺対策ネットワーク会議」と「(仮称)渋谷区自殺対策庁内連絡会議」を中心に施策推進に向け関係機関とのネットワーク強化に取り組む。③検討。④医療機関、助産師会などの関係団体と連携し、各部門が一体となって強化を進める。

### 区役所の課題等6点について伺う



立憲民主党  
議員 吉田佳代子

#### 区役所の課題について

問 ①区役所内のデジタル化の目標と考え方は。お悔み窓口の設置とオンライン相談窓口の開設を。②和暦表示と西暦表示混在での課題は。③二〇二一年度税収の見通し。コロナ禍における転出者数、妊娠届の数、介護施設での死亡者数、自殺者数への影響は。 区長 ③来年度の税収は厳しくなることは間違いない。転出増の要因は外国人の帰国増と分析。妊娠届は微減、死亡者数と自殺者数はエビデンスがないため答えるのは困難。 副区長 ①「誰も来ない庁舎」を目指す。窓口はICTの活用を含め研究。オンライン対応相談窓口の拡充に取り組む。②原則は元号使用だが必要に応じ西暦を併記するなど、わかりやすい表記に努めている。

#### 環境対策について

問 ①環境に配慮した製品・容器開発に取り組み企業を区として応援していただきたい。②紙おむつのリサイクルに着手を。③区で調達する商品は環境に配慮したものを。 区長 ①各企業の取組は区として歓迎すべき動き。②まだ実験段階であるため今後の動向を見守る。③CO2排出削減等を意識した取組を始めたところで、逐次拡大する予定。

#### 教育について

問 ①デジタル教科書の今後の方向性は。保護者への連絡プリントの今後と「脱ハンコ」に向けた取組は。②学校図書館の見直しを。③学校給食費の無償化や半額支給を。 区長 ③現在考えていない。 教育長 ①全国に先駆けて全児童生徒への導入に向けた検討を進めている。ペーパーレス化を推進、ハンコの必要性見直しを学校に働きかける。②学校図書館システムはタブ

#### 交通政策について

問 ①宅配ボックス設置の義務化と設置助成を。②一定規模以上の共同住宅に荷さばき駐車施設の設置検討を。 区長 ①実証実験を行い検討。②東京都及び東京都駐車場条

集合住宅の宅配ボックス



レットの活用を視野に進める。 新型コロナウイルス感染症対策について 問 ①保育園、幼稚園、小中学校のPCR検査支援を。②クラウドファンディング事業の使途変更理由と、ネットワーク整備の効果と必要性は。 区長 ①国や都の動きを注視。②状況の変化に対応。ネットワークにより迅速に情報共有

#### 選挙制度について

問 投票率向上の切り札である「共通投票所制度」活用は。 選挙委員長 整備コスト等の課題があるため、活用については現時点では考えていない。

### 区民のいのちとくらし、営業を守る感染症対策を



日本共産党  
議員 田中 正也

区民の人権、平和、くらしにかかわる国政問題について 問 日本学術会議任命拒否撤回、核兵器禁止条約参加、羽田空港新飛行ルート撤回を国に求めよ。 区長 その考えはない。

#### 新型コロナウイルス感染症対策

問 ①区民のいのちとくらし、営業を守るため千七十九億円



の基金活用を。②PCR検査は医療機関、学校、保育園等の職員、利用者には定期的に、繁華街でも実施を。③保健所の体制強化を。④自宅療養陽性者、濃厚接触者へ支援を。⑤医療機関の減収補填を国に求め区として支援を。⑥中小業者へ家賃等支援を。⑦消費税五%減税を国に求めよ。⑧応急小口資金特例貸付と総合支援貸付の継続を国に求め、区として住民税非課税世帯に定額給付金を。⑨区独自にエッセンシャルワーカーへ支援金を。⑩ひとり親家庭に区が継続的現金給付を。⑪学生の学費半額を国に求めよ。⑫区内一人暮らし学生に支援金を。

区政のあり方について

①今後も必要な支援実施。②⑤⑦⑫その考えはない。③状況に応じ人員確保。④自宅療養者には都が食糧品配布。濃厚接触者へ配布の考えはない。⑥困難と考える。

国民健康保険について

①減収世帯の保険料の減免を継続し、休業による傷病手当は自営業者も対象にせよ。②来年度保険料は一般会計の繰入れ増で子どもの均等割と低所得者の保険料減額を。③国の財政支援基準により実施。④その考えはない。

保育について

①面積基準と保育士の配置基準改善を国に求めよ。②区立中心に認可保育園増設を。③認証保育所に未充足加算支給を。④保育従事者宿舍借上げ助成継続を都に求め、区として継続を。⑤その考えはない。⑥増設を進めている。⑦都の動向注視。⑧区長会から要望。

教育について

①感染症対策と子どもに届く三十人以下学級の実現を。②渋谷区立学校の在り方検討委員会は国の三十人学級の動向も踏まえ検討し、学校統廃合はしないこと。③国の動向注視。④国の議論踏まえる。



区立小学校の授業風景



一般質問(個人)

新型コロナウイルス拡大における区民対策について伺う



れいわ渋谷 堀切 稔 議員

PCR検査と給付について

①区民、区内で従事する介護職員やヘルパー、保育職員、教員などに対し、独自の検査の実施体制を組むべき。②陽性者に療養期間十日間で十万円を給付すべき。③緊急小口資金など既に支給を受けている方々へ生活費を十万円給付すべき。④中小零細企業で、日本政策金融公庫や国や都、区などの融資制度を受けている方々へ五十万円から百万円を給付すべき。⑤帝国データバンクのデータで、渋谷区は全国で倒産率がナンバーワンになった。⑥区長は二波、三波になったら考えたと述べた。国会は五日で閉まり、第三次補正予算も来年に先送りされる。年末越せない方々がその前に自殺するかもしれない。区として今やるべき。行政の責任は大きい。命の問題として是非ともやってほしい。⑦PCR検査について、高齢者や障がい者施設の職員

は本定例会で補正予算案に計上しており、保育士、教員については発生時に対処している。⑧陽性の方と総合支援貸付を受けた方には、生活困窮者支援制度や生活保護の制度の支援を行っており給付金の考えはない。⑨融資を受けた事業者について、無利子の特別融資制度で上限額の引上げや期間の延長などの拡充を行っている。国や都の支援策の動向を注視する。現金給付について、行う考えはない。

渋谷未来デザイン(FDS)の電気通信事業法違反、丸投げ疑惑ほか2点をたず



れいわ渋谷 金子 快之 議員

FDSとの違法な随意契約、中抜き丸投げ、癒着について

①渋谷アドWiFiでFDSが電気通信事業法に違反している。なぜ違法業者と特命随意契約したのか。区の監督責任は。今後も違法業者と契約するのか。②渋谷オンラインスタディでもFDSは手数料だけ抜き制作を下請業者に丸投げ。必要な再委託の承認もせず官民癒着。国のGOTOと同じ不正の構図だ。③監督責任についてはFDSに適切な対応を指示。④法に基づく届出を

していないことは認識がなかった。今後の契約継続は契約所管と確認する。⑤書面による再委託の承諾手続を失念した。速やかに改善する。

財務大臣通知「公共調達適正化について」の徹底を

①区長は通知を読んだことがあるか。②随意契約が適正か、全庁検査を。③国に準じて一括再委託は禁止すべき。④認識の上で業務。⑤法にのっとっているので検査しない。⑥行っていない認識。

大麻所持容疑で逮捕された総務部職員は懲戒免職すべし

①職場で事前チェックは。②職員を懲戒解雇しないのか。③信頼回復への対応は。

④勤務時間中に問題行動なし。⑤事実確認し厳正に対処。⑥綱紀粛正を達成済み。

子育て・教育について伺う



シブヤ笑顔 神蘭麻智子 議員

子育てについて

①産後ケアにこにこママで、多胎児世帯での「子ども一人にシッター一人」の条件緩和を。食事の全工程対応を。②子育て事業にWeb活用等

を。③里親制度の広報強化や開始後の支援担当設置を。④保育園選定の情報提示強化を。⑤条件は事前相談で対応。食事は出張作り置きサービスを申請時に紹介。⑥検討。⑦児童福祉法で開始後の区の支援不可。効果的な啓発を検討。⑧改善の余地ありと認識。

中学校教育・インクルーシブ教育について

①松濤中の実践を転用し、行事等で英語活用を。②英語活用の成果をはかるGTEC回数増を。③探求学習につながるシブヤ科で官民連携プロジェクトを。④副籍制度をい

かし特別支援学校の児童・生徒や保護者の地域交流の機会増を。⑤特別支援学級と通常学級の交流増を。⑥知的障がい児も通常学級に在籍できるように介助員や学習指導員配置を。⑦助成など放課後等デイサービス増の施策を。⑧保育所等訪問支援事業の認知拡大を。⑨区ラーニング・リソースセンターの今後の計画は。

⑩課題解決に向け事業者の実態把握に努める。⑪小学校等に更なる周知を行う。⑫現段階では計画はない。⑬今後の研究課題。⑭副籍制度では地域交流は困難だが副籍校との交流は実施。⑮教職員、保護者、地域の理解を得てより活発な交流を図る。⑯適切に支援。⑰ビデオ研修等、教員の専門性の向上に努める。

介護・高齢者福祉、住宅政策を安心して暮らせるものに



日本共産党 牛尾 真己 議員

介護、高齢者福祉について

①国に介護報酬の引上げを求めよ。②区の責務を明確にした認知症対策条例の検討を。③第八期介護保険料は低所得者の引下げを。④生活援助の緩和サービスAの単価を国基準に。⑤公有地を活用した特養ホーム等の増設を。⑥難聴高齢者への補聴器購入費助成は対象となる希望者全員に助成し、調整にも支援を。

⑦課題解決に向け事業者の実態把握に努める。⑧小学校等に更なる周知を行う。⑨現段階では計画はない。⑩今後の研究課題。⑪副籍制度では地域交流は困難だが副籍校との交流は実施。⑫教職員、保護者、地域の理解を得てより活発な交流を図る。⑬適切に支援。⑭ビデオ研修等、教員の専門性の向上に努める。

住宅政策について

①単身者で五万三千七百円から六万九千八百円など、生活保護の住宅扶助の基準額を特別基準に引き上げよ。②都に都営住宅の増設と空き住戸の募集を求め、区営住宅の増設を。③住み替え家賃補助の限度額を引上げ、若者単身ファミリー世帯向け家賃補助



制度の復活を。  
区長 ①②③その考えはない。

### まちづくり・教育・羽田空港 問題について伺う



立憲民主党  
治田 学 議員

#### まちづくりについて

問 ①ササハタハツプロジェクトの選定過程、関係者の意見の反映は。②ふれあい植物センター改修で意見聴取を。③建築計画の説明会に基準を。

区長 ①公募決定事業者からデザイナーの提案があり、協議後決定。ササハタハツ会議など広く意見を伺った。②アンケート結果も参考に、愛される施設とする。③新たに一定の基準を設ける考えはない。

教育長 ①小中学校、幼稚園はシブヤ科の取組を通し連携。  
教育について  
問 ①教員の休職退職状況は。②コーディネーター配備を。

教育長 ①休職は小学校四名、中学校一名、退職は小学校二名。②三名の統括コーディネーターがあり、各校コーディネーターとの連携を図る。

羽田空港問題について  
問 ①苦情の集計はやめたのか。②その公表を。③都心ル

1ト運用の撤回を求めるべき。  
区長 ①その事実はない。②一律公表する考えはない。③現時点でその考えはない。

### 財政、渋谷駅前、敬老祝金の配付方法、 羽田空港の経路変更に関する問題について



須田 賢 議員

#### 財政について

問 ①今後どの程度の職員数が増えるか。②来年度以降の飲食店支援、住民支援の施策は。

区長 ①不透明感の増す中、見込みを表明することは適当ではない。②商店街活動継続、空き店舗出店支援など検討。

#### 渋谷駅前について

問 ①ハロウィーン取組は。②年末カウントダウンについて早い段階で周知の徹底を。

区長 ①警察と連携して、対応を検討。②実施しないことを様々なメディアで発信。

#### 敬老祝金の配付方法について

問 来年も手渡しできない場合、カタログではなくクオカードの送付等、別の方法を。

#### 羽田空港の経路変更に関する問題について

問 地域防災計画に航空災害

対策編を追加することについて、今後のスケジュールは。

区長 航空災害対策を含めた大規模事故編を追加する形で準備。十二月に防災会議に素案を報告した後、令和三年に議題として提出する予定。

### 感染症対策の徹底、および路上喫煙等の区政課題



鈴木 建邦 議員

#### 区政課題について

問 ①徹底した感染対策に舵を切るべき。職員の働き方は在宅勤務と時差出勤の組合せを。②学校は分散登校再導入を。③罹患を避けるため欠席を拡大した場合の卒業式等は。④路上喫煙禁止と路上飲酒規制の啓発強化を。⑤パーチャルリアリティ技術が高度化。機器が高額なゴーグルとトラッキングシステムを施設に配置し、青少年の創造性を高める活動をサポートしては。

区長 ①勤務パターンの選択肢を増やし、今後も時差出勤を推奨。④路上喫煙禁止は路面標示板の貼付、啓発ポスター活用で広報強化。路上飲酒規制は、区ニュース等での周知啓発と販売自粛要請や巡回指導で実効性を確保。⑤青少

年が利用する施設での事業やイベントなどでの活用を検討。②都内感染状況を踏まえて判断。③欠席扱いとはせず「校長が出席しなくてもよいと認めた日」としている。国や都の動向を踏まえ、感染予防策等検討し、思い出に残る学校行事となるよう支援。

### お知らせ

●区議会議長より新年のご挨拶を申し上げます  
(オンライン動画配信)

区議会議長より新年のご挨拶、区議会の紹介などを動画で配信しています。ぜひご覧ください。

アドレス : [https://www.city.shibuya.tokyo.jp/gikai/giin/aaisatsu/shinnen3\\_index.html](https://www.city.shibuya.tokyo.jp/gikai/giin/aaisatsu/shinnen3_index.html)



QRコード

### 議会情報公開・個人情報保護実施状況

情報公開関係(令和2年10月1日~11月30日)

請求件数	1件
文書件数	2件
公開件数	2件
非公開件数(不存在)	0件

個人情報保護関係(令和2年10月1日~11月30日)

請求件数	0件
------	----

新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止のため議場及び各委員会室にアクリルパネルを設置しました



議場(議長席)



議場(演壇)



委員会室

### 党派等一覧

(◎幹事長/○副幹事長)  
令和2年12月1日現在

渋谷区議会自由民主党議員団  
TEL 3463-1034

丸山 高司 ◎  
斎藤 竜一 ○  
一柳 直宏 ○  
松本 翔 ○  
岡 美千瑠 ○

森田 由紀 ○  
葉丸 義人 ○  
岡田 麻理 ○  
伊藤 毅志 ○

シブヤを笑顔にする会  
TEL 3463-1046

田中 匠身 ◎  
神菌麻智子 ○  
佐藤 真理 ○  
橋本 侑樹 ○

渋谷区議会公明党  
TEL 3463-1036

沢島 英隆 ◎  
久永 薫 ○  
近藤 順子 ○

立憲民主党渋谷  
TEL 3463-1042

治田 学 ◎  
吉田佳代子 ○  
日本共産党渋谷区議会議員団  
TEL 3463-1038

五十嵐千代子 ◎  
苦 孝二 ○  
れい わ

堀切 稔仁 ◎  
金子 快之 ○  
無所属(議席番号順)

鈴木 建邦 ○  
須田 賢 ○

TEL 3463-1026

TEL 3463-1060

TEL 3463-1060

\*質問・答弁は要旨を掲載しています。詳しい内容は、区議会ホームページまたは会議録(2月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は区政資料コーナー、区立図書館でご覧になれます。



# 委員会の活動状況

令和2年10月10日～令和2年12月11日

## 常任委員会

### 総務委員会

▼新たにクラウドファンディング型ふるさと納税の受付を開始したふるさとチョイスからの寄附については、区との協定により子どもたちへのスポーツ教室等に尽力をいただいているフェンシングや車いすラグビーの競技団体との相互協力が、より強化できることを期待するとの意見がありました。

▼オンラインでの開催によりアーカイブとして残る今年度の防災キャラバンの映像については、ダイジェスト版や自主防災組織への参加を促す編集等を行い、いつでも誰でもどこでも視聴ができるものとするよう要望しました。

▼「バーチャル渋谷」等の活用による、コロナ禍における集まらないハロウィン対策の実施結果について、報告を受けました。

### 区民環境委員会

▼渋谷区ふれあい植物センターの改修にかかるアンケート調査の実施について報告を受けました。アンケート調査の実施にあたっては、清掃工場の還元施設であるので、地元地域の要望をしっかりと聞き、理解を得られるように努めるとともに、アンケートの設問

▽改修予定の渋谷区ふれあい植物センター



については工夫されたい等の意見がありました。

▼区内飲食店を対象とした定額制サービス(美味しい渋谷区パスポート)の実施について報告を受けました。新型コロナウイルスウィルス感染症の影響により売上が落ち込んでいる飲食店の支援を目的としたものです。参加店舗がパスポート利用者に特典を提供することで、新規顧客の獲得や顧客の常連化につなげ、売上増となるよう広く周知に努められたい等の意見がありました。

### 文教委員会

▼昨年の台風被害から復旧工事が完了した二子玉川区民運動施設を視察しました。空地の活用やトイレ整備等の検討

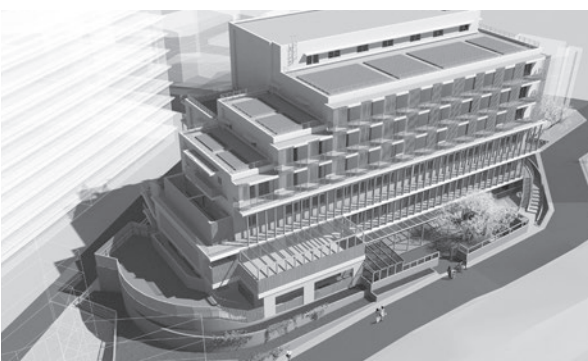
を求めました。

▼学校施設長寿命化計画素案について報告を受けました。区立学校施設の老朽化が進む中、現状の把握・分析に基づき、今後の維持保全の方向性を検討し、ライフサイクルコスト、保全優先度を勘案して策定するものです。中長期的展望に立ち、地域住民のニーズにも合った学校施設整備となるよう強く求めました。

▼令和三年新成人を祝う会について、十一月十一日の成人の日、記念式典は居住地域で対象回を区分し、LINE CUBE SHIBUYAで、アトラクションはオンライン配信で開催するとの報告を受けました。

### 福祉保健委員会

▼第八期「高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」策定の進捗状況について報告を受けました。中間のまとめを



▷「渋谷区くるるえびす」が入る予定の複合施設パース

### 議会運営委員会

▼十一月二十五日、第四回渋谷区議会定例会が招集されました。

当委員会では、事前に区長の出席を求め、提出予定議案として、渋谷区手数料条例の一部を改正する条例など条例六件、令和二年度渋谷区一般会計補正予算(第七号)、渋谷区立二の平渋谷荘の指定管理者の指定についてなど指定管理者の指定五件、渋谷区営住宅の明渡し等に関する合意(和解)について一件、また、追加議案として一般会計補正予算(八号)と職員の給与に関する条例の一部を改正する条例など条例六件を提出するとの説明がありました。

▼渋谷区生活実習所つばさ条例の一部を改正する条例について審査しました。新設の生活介護施設「渋谷区くるるえびす」が利用者の生活基盤となっていくよう要望しました。

▼神宮前三丁目障がい者施設計画説明会の開催について報告を受け、障がい者団体の声も活かすよう求めました。

### 特別委員会

▼十一月二十二日、特別区長会事務局次長の菅野良平氏を講師に迎え、特別区制度改革から二十年を経た変遷の歴史や今後の課題等について研究会を開催しました。今後もさらに都区のある方に検討が必要であること、特別区児童相談所設置にも都区財政調整制度による適正な財源配分が重要であること等を確認しました。

### 自治権確立特別委員会

▼十月二十三日、特別区長会事務局次長の菅野良平氏を講師に迎え、特別区制度改革から二十年を経た変遷の歴史や今後の課題等について研究会を開催しました。今後もさらに都区のある方に検討が必要であること、特別区児童相談所設置にも都区財政調整制度による適正な財源配分が重要であること等を確認しました。

### 交通・公有地問題特別委員会

▼区役所新庁舎・渋谷公会堂・住宅棟に囲まれたシビルガーデン等の視察を行い、公開空地の一部開放及び新庁舎二階エントランスの使用開始について報告を受けました。

九月一日からシビルガーデンから庁舎東側一階への通路及び渋谷区役所バス停への通路が通行可能となり、来庁者が遠回りせずにバス停に行くことができるようになりました。

令和三年一月から、庁舎二階のエントランスが使用開始予定で、来庁者は庁舎二階の福祉フロアへ行くことが容易となり、利便性の向上が図られます。質疑の中で、今後の状況に応じて案内サインを設置するとともに、高齢者や障がい者等が二階エントランスまでタクシー等で乗り入れができるよう検討されたい等の意見がありました。

### 多様性社会推進特別委員会

▼新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりオンラインで開催された、渋谷フェステイバルオンラインに動画配信で参加しました。音声による画面文字の説明や外国語表記など、情報のバリアフリーに配慮しつつ、当委員会の方針や活動について配信しました。

▼プライドハウス東京レガシイを視察しました。この施設は、東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、セクシユアル・マインオリテイに関する情報発信や、常設の居場所づくりに取り組んでいます。多くの来訪者の状況や今後の展望について説明を受けました。

▼男女平等・ダイバーシティ推進担当から、渋谷区パートナーシップ証明の申請状況と手引書の英訳について報告を受けました。

### 五輪・パラリンピック対策特別委員会

▼新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインで開催された「第四十三回渋谷区くみんの広場」に参加し

ました。委員会活動や事業内容の紹介とともに、パラリンピアンの高田千明選手、デフリンピアンの高田裕士選手夫妻を講師に迎えて開催した研究会「モチベーションの保ち方」を、ダイジェストで紹介しました。

▼日本オリンピックコミュージウムを視察しました。展示された東京二〇二〇大会の聖火や、オリンピック・パラリンピックの歴史、理念に改めて触れ、大会の気運再醸成の必要性を実感しました。

▼オリンピック・パラリンピック推進課から、令和二年度オリンピック・パラリンピック推進事業の進捗について報告を受けました。



構成人数が  
3人以上の会派

# 新春を迎えての各会派の抱負

## 渋谷区議会自由民主党議員団

「安心して住み続けられるまち渋谷」構築のため  
感染症対策、高齢者福祉、教育等に積極的に取り組みます

あけましておめでとうございます。昨年同様、ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。  
新型コロナウイルス感染症の対策では、福祉関係をはじめ各事業者への事業継続支援助成や、従事職員のPCR検査費用助成、施設入所高齢者などの検査費用助成、また、PCR検査機関の運営補助業務への助成や、入院時の入院費用助成など区独自の対策を数々行ってきました。  
福祉の分野では、特別養護老人ホームの整備を進めると共に補聴器の購入助成を実現、またデジタル化に不慣れた高齢者の方々にスマートフォンや使い方を相談できる体制を構築いたします。防災・防犯対策では自主防災組織の高齢化などにより、組織運営に支障が出ていることを踏まえ、区職員の派遣など支援拡充を図ります。また、子育て支援では、引き続き保育の質の向上を図り、教育ではいち早く区立小中学校でタブレットを使った授業を始めています。さらにはICT教育を推進し全国に誇れる教育環境を整備します。  
本年も、自由民主党議員団は一刻も早いコロナの終息を願い安心して暮らせる渋谷を作り上げると共に、皆様の幸せを守るため、議員団一同全力で諸課題に取り組んでまいります。

## シブヤを笑顔にする会

コロナ禍により傷ついた区民生活を回復させ  
安全安心な渋谷の実現に全力を尽くします

あけましておめでとうございます。シブヤを笑顔にする会は、政党無所属の多様な議員八人で活動しております。  
昨年は新型コロナウイルスの脅威にさらされた一年でした。今もなお前線で奮闘されている医療従事者の方々、感染拡大防止にご協力いただいている皆様に心より敬意を表します。  
私たちは緊急事態宣言下の昨年四月、区長に新型コロナウイルス対策の緊急提言を提出。二十三項目の提言のうち、PCR検査の拡充、低所得世帯・ひとり親世帯への生活支援、保育園受入れ対応やベビーシッター助成の活用、小中学校のオンライン学習推進、区独自の特別融資の拡充、デリバリー・テイクアウトによる飲食店の支援等、多くの対策を実現しました。海外では新型コロナウイルスの接種も始まりましたが、まだまだ予断を許さない状況が続きます。一日も早い収束を願いつつ、感染症対策や景況の回復に尽力してまいります。  
本年は子育てでネウボラの拠点となる「神南分庁舎跡地複合施設(仮称)」のほか、高齢者・障がい者福祉施設となる「恵比寿西二丁目複合施設(仮称)」「かんなみの杜・渋谷」などが開設され、区民福祉がさらに充実します。  
シブヤを笑顔にする会は、あらゆる人が活躍し、笑顔あふれる渋谷区を目指します。本年もよろしく願いいたします。

## 渋谷区議会公明党

新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組むと  
ともに、子育て支援・区民福祉等を充実します

新年明けましておめでとうございます。昨年は皆様よりあたたかいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。  
昨年は、新型コロナウイルス感染症が、世界中で猛威をふるい、日本においても、いまだに多くの感染者が発生しています。渋谷区議会公明党は長谷部区長に緊急要望を提出するなど、感染症対策に全力で取り組んできました。本年も感染症対策をしっかりと進めてまいります。  
一方、コロナ禍であっても、渋谷区政を停滞させることなく、さらに充実させていかなくてはなりません。子育て支援においては、わが会派が推進してきた「渋谷区子育てネウボラ」の拠点となる「神南分庁舎跡地複合施設(仮称)」がいよいよ開設されます。また、保育園の待機児童がゼロになるよう定員拡大を進めます。区民福祉では、「恵比寿西二丁目複合施設(仮称)」、「かんなみの杜・渋谷」の両施設が春頃竣工します。防災対策として、昨年、各避難所にポータブル蓄電池が配備されたほか、区内のコンビニ店舗(六十七店舗)に多言語対応AEDが設置されました。  
本年も、渋谷区議会公明党議員団は、ひとりの声を大切に、更なる区民福祉・区民サービスの充実に努め、皆様の声を区政に反映してまいります。

## 立憲民主党渋谷

新型コロナウイルス感染症から区民生活、区内事業者  
を守る区政運営を引き続き要望してまいります

あけましておめでとうございます。  
昨年立憲民主党渋谷への力強いご支援と、日々のご協力ご指導に心より感謝申し上げます。  
昨年は、新型コロナウイルス感染症のまん延により区民生活が大きく変容した年でした。渋谷区は、PCR検査を行う渋谷区地域外来センターの設置、妊婦へのタクシー券の配布、区内の介護事業者・障がい福祉事業者へ減取補填として区独自の持続化給付金の支給、福祉施設へ簡易陰圧装置の設置、また利用者・従事者へのPCR検査実施の補正予算を組みました。渋谷区では、コロナ禍前より小中学生にタブレット端末を配布しており、それらを活用したオンライン授業に取り組みました。また、会派としても要望した中小企業への特別融資のあっせん額の引き上げ、ひとり親世帯への支援の拡充等が行われました。引き続き、区民生活、また区内事業者を守るために必要な予算措置を求めてまいります。  
本年も私たち立憲民主党渋谷は、一人ひとりが個人として尊重され、多様な価値観や生き方を認め、互いに支え合いつつ、すべての人に居場所と出番のある共生社会、希望する人が安心して子どもを産み育てることができる社会の実現のため、全力で取り組んでまいります。

## 日本共産党渋谷区議会議員団

区民が主人公の希望ある区政へ全力。大企業奉仕・福祉切り捨てから、くらし、福祉、教育、子育て優先に

新年あけましておめでとうございます。  
日本共産党区議団は、コロナ感染拡大を抑え、区民のくらしと営業への支援として、PCR検査の抜本拡大、保健所・医療体制の拡充、自粛と一体の補償を求めてきました。こうした中で、介護・障がい者施設への減取補てんやPCR検査の実施、難聴高齢者補聴器購入費用助成などが実現しました。  
長谷部区政は、十六年連続となる国民健康保険料の値上げや介護サービスの切り捨て、新島青少年センターの廃止など、福祉・教育を後退させる一方、大企業のもうけのために、渋谷駅周辺再開発に八十三億円の区税を投入し、新たに区立北谷公園や美竹公園を差し出すとしています。  
区議団は、自治体本来の役割である福祉を増進させ、国保料の引き下げ、三十人学級と学校給食無償化の実現、認可保育園待機児童・特別養護老人ホーム待機者ゼロ、介護・高齢者・障がい者福祉の充実、福祉従事者の処遇改善、商店街・中小企業支援の強化など、千百十九億円の基金を使って、くらし、福祉、教育、子育てに支援の区政に全力をあげます。  
また、菅政権の新型コロナウイルス対策の無策、羽田空港新飛行ルートなどの悪政をストップさせ、いのちとくらし第一、国民が主人公の野党連合政権の実現に力を尽くします。

### 議員の年賀状等は廃止しています

渋谷区議会では「虚礼等廃止に関する決議」を行い、区議会議員の年賀状・寒中見舞いなどの挨拶状は廃止しております。この紙面を借りて、ご挨拶にかえさせていただきます。  
区民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



### 次回定例会のお知らせ

●令和三年第一回定例会は、二月二十四日から開かれる予定です。  
主に、令和三年度各会計予算が審議されます。  
本会議は、初日と二日目、三日目に一般質問、最終日に議案の議決等が行われます。



### あけまして おめでとう ございます

今回は、第4回定例会の内容と新年のご挨拶を掲載しました。  
今後も親しみやすい紙面づくりに努めてまいります。  
本年もよろしく願いいたします。

### 区議会事務局調査係

TEL 3463-1096  
FAX 5458-4939  
メールアドレス  
div-kugikai@shibuya.tokyo



©SHIBUYA CITY